

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月07日

計画の名称	平塚市防災・安全公共下水道整備計画（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	平塚市												
計画の目標	下水道施設の長寿命化や耐震化、並びに下水道による浸水対策を行うことにより、安全・安心な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,553	A	1,523	B	0	C	30	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	1.93	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28	H30	R2
1	床上浸水が発生している重点対策地区数を、7地区（H28）から0地区（R2）にする。 平塚市総合浸水対策重点対策地区の整備進捗率 床上浸水が解消した重点対策地区数（地区） / 床上浸水が発生している重点対策地区数（地区）	0%	28%	100%
2	下水道による都市浸水対策達成率を、77.3%（H28）から77.8%（R2）に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済みの面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）	773%	775%	778%
3	東部ポンプ場（ポンプ棟及び沈砂池棟の建築部並びに土木部）における耐震化率を0%（H28）から88%（R2）に増加させる。 東部ポンプ場（ポンプ棟及び沈砂池棟の建築部並びに土木部）の耐震化率 耐震化完了済みの施設数（ポンプ棟及び沈砂池棟の建築部並びに土木部） / 耐震化を実施すべき施設数（ポンプ棟及び沈砂池棟の建築部並びに土木部）	0%	43%	88%
4	桜ヶ丘ポンプ場における耐震化対策工事に係る調査及び計画の達成率を0%（H28）から100%（R2）に増加させる。 桜ヶ丘ポンプ場における耐震化対策工事に係る調査及び計画の達成率 完了済みの調査及び計画 / 実施すべき調査及び計画	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
既計画から重点計画を切り出したため、成果指標については、事後評価等を関連事業と一体的に実施する。												

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	管渠(雨水)	新設	平塚市総合浸水対策重点対策地区(浸水対策)	調査委託、管渠新設L=0.6km、A=4ha	平塚市						678		-	
			平成28年度及び平成29年度は、既計画で実施																	
	A07-002	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	管渠(雨水)	新設	雨水管未整備地区(浸水対策)	管渠新設A=2.56ha、実施設計	平塚市							80		-
			平成28年度及び平成29年度は、既計画で実施																	
	A07-003	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	ポンプ場	改築	東部ポンプ場(地震対策)	実施設計、ポンプ棟・沈砂池棟耐震化	平塚市							655		策定済
			平成28年度及び平成29年度は、既計画で実施																	
	A07-004	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	ポンプ場	改築	桜ヶ丘ポンプ場(地震対策)	耐震診断、総合地震対策計画策定	平塚市							110		-
												小計						1,523		
												合計						1,523		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	-	-	下水道浸水対策事業	排水ポンプ車の購入	平塚市						30	-	
		河川水位上昇等によるゲート等閉鎖時における内水の強制排除に資するもの。																	
											小計						30		
											合計						30		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	169	163			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	169	163			
前年度からの繰越額 (d)	0	69			
支払済額 (e)	100	79			
翌年度繰越額 (f)	69	153			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 平塚市防災・安全公共下水道整備計画（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

(参考様式3)

計画の名称	平塚市防災・安全公共下水道整備計画(重点計画)		
計画の期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間)	交付対象	平塚市

